

平成 20 年 8 月 29 日

防犯灯の増設

中井町内会長 大森武生

本年度の事業として「安全、安心のまち作り」が重要施策です。その1つ、防犯灯の増設事業が具体化しました。

早朝ウォーキングを実施している、町内の民生委員山中國之さんによると、近隣の藤の里町内、高島新屋敷町内に較べて、中井町内の防犯灯は少なく、増設が望まれていました。

防犯灯は、岡山市が設置するものと、町内会で設置するものがあります。岡山市が設置するものは工事費、その後の電気代共岡山市に負担して貰えます。しかし、財政が逼迫している岡山市では各町内からの要望に対して30%程度しか対応できないのです。



従って、各町内の必要度と町内会独自で増設予算を有している町内から実現している状況です。即ち、必要防犯灯すべてを岡山市に増設して貰うことは不可能なのです。

中井町内会では、今年の総会で10～15灯の予算化を計り、調査の結果13基を本年度の計画とし、岡山市に増設申請しました。これに対して岡山市から4基が本年度の予算で認可されました。

早速、町内会独自増設9基の工事(地神洞樋門から南へ中井川沿い)に取りかかり、8月26日工事完了しました。岡山市の4基はサン・クリニックから警察官舎の電柱に増設されます。

これで中井町内のメイン通りが明るくなりましたが、まだまだ暗い場所が存在するようです。次年度も引き続き実施したいと思います。

- お願い -

防犯灯の電気代は定額制ですから、蛍光灯が切れても電気代は支払います。夜間点灯していない防犯灯に気づいたら至急、会長大森武生、施設担当副会長中村勲まで連絡下さい。